

# 岩陰校だより



10月号

R3.10.1発行

京都市立岩陰小中学校

〒616-8486

右京区嵯峨嵐山南ノ町32-2

TEL 0771-44-0310

校長 小川秀

**稻刈り・脱穀** 9月9日（木）5、6時間目に秋晴れの下、全校で稻刈りを行いました。4、6、7、8年生が稻を鎌で刈り、2年生が運び、大人が稻木にかけ天日干しにしました。そして、9月21日（火）には脱穀を行いました。昔の道具（足踏み脱穀機や唐箕等）を使用して人力で脱穀を行いました。米作りに関する先人の知恵や工夫、苦労も学ぶこと



ができました。その後、機械で稻刈りや脱穀をする様子も見学させていただきました。児童生徒たちは、機械の作業の速さ、その性能のすごさに驚いていました。今年も、播種から収穫まで地域の小野さんに大変お世話になりました。また、当日は保護者の方にもご協力いただき、誠にありがとうございました。



**リモート道徳** 9月22日（水）6時間目にセカンドステージの生徒たちが今年度2回目のリモート道徳を行いました。向島東中学校の1年2組の皆さんと合同で「社会の一員として公共の場における態度を考え、気持ちのよい社会を実現しようとする実践意欲を培う。」ことを目標に、オンライン学習をおこないました。資料を通して、登場人物のそれぞれの言い分を考え、意見を述べ合いました。同年代の多様な意見を聞くことができ、本校生徒もしっかりと自分の考えを発表できていました。12月には、3回目を計画しています。次回のリモート道徳も今から楽しみです。



**体育発表会** 今年も残念ながら新型コロナウイルス感染拡大防止のため、「岩陰 大運動会」は中止となりましたが、9月24日（金）5、6時間目、体育発表会（保護者向け授業参観）を行いました。ハードル走・走り幅跳び・徒競走、一輪車演技、リレー等を行いました。体育の時間を中心に取り組んできた練習の成果を発揮し、自己ベストを更新できた児童生徒が多くいました。また、最後に行われた「児童生徒チーム VS 保護者・教職員チーム」のリレーでは、大いに盛り上りました。ご協力いただきました保護者の皆様、ありがとうございました。

**4年生 社会科学習** 9月27日（月）5時間目、4年生が岩陰学区自主防災会長 桐山さんをお招きし、校庭にある備蓄倉庫内の見学や自主防災の取組についての学習を行いました。自主防災の倉庫に入っている物を見学させて頂き、一つ一つ



丁寧にどんな時に使うのか、説明を受けました。児童は、「こんなに色々な物が入っているなんて知らなかった。倉庫に、大きな物が小さく折りたたんで沢山入っていることが分かった。」と感想を述べていました。会長さんから、「2年間コロナ禍で自主防災の訓練が中止となっていますが、来年は是非君たちも地域の皆さんと一緒に参加してください。」との言葉を頂きました。この学習を通して、地域の災害への備えについてしっかりと考えることができました。



## 学校教育目標 「一人一人が輝き、自ら未来を創造する人の育成」

### 校長室より

緊急事態宣言の発令とともに始まった2学期ですが、子どもたちはみんな元気に毎日登校してくれました。5月の初めに田植えした稻も、夏の間に大きく育ち、無事「稻刈り」と



「脱穀」が行えました。地域の方のご指導の下、本校では稻作を「古式農法（こしきのうほう）」で行っています。鎌で丁寧に刈り取った稻を「稻木（いなぎ）」で天日干しをします。そして「脱穀」ではまず「足踏み式の脱穀機」で稻から穂（もみ）をはずします。鎌での刈り取りと脱穀機の作業は、セカンドステージの3人が中心に行ってくれました。そして、ファーストステージの4人が、選別した穂を「唐箕（とうみ）」を利用し、実の入った穂と入っていない穂に分けてくれました。機械を使わず、すべてを手作業で行うことで、米作りのしくみと大変さ、そして大きさを肌身で感じることができました。また、5月に比べると、子どもたちの作業も格段とテキパキとできるようになっていました。成長したのは稻だけではありませんでした。子どもたち自身も大きく成長していたようです。まさしく「実りある秋」を実感しました。恵まれた自然の中、地域の皆様のご指導による貴重な体験に、心から感謝致します。

さて、稻作は、古代中国から朝鮮半島南部を経て伝わったと言われています。3世紀、卑弥呼（ひみこ）を女王とする邪馬台国（やまたいこく）が誕生した頃には、稻作栽培の農業社会もほぼ完成されていたそうです。日本では、稻作農業が始まった古代から、米を中心とする社会ができ、その後、いくつもの時代を超えて、米の生産量が国家の勢力となり、米は日本人の心の支えとなるだけでなく、人々を支配する力ともなっていました。稻作と日本人との強い結びつきが、この国の歴史を創ってきたのだだと考えると、なんとも壮大な気分になります。お米から学ぶことはまだまだたくさんあるようです。

また、収穫が終わると、田んぼの神様は再び山へと帰っていくそうです。感謝の気持ちを込めて、人々は収穫のお祭りをしたそうです。本校でも例年、地域の方々と「収穫祭」を行っておりましたが、新型コロナ感染拡大防止のため苦渋の決断をし、中止と致しました。ただ、校内では米作りのまとめの会を考えています。規模は縮小しますが、子どもたちには収穫の喜びとお世話になった方への感謝の気持ちを大切にする「実りある秋」にしたいです。

日	曜	10月行事予定
1	金	①児童生徒朝会 1st部活動
2	土	
3	日	
4	月	
5	火	SC来校・児童生徒面談 1万歩運動の日
6	水	フッ化物洗口
7	木	
8	金	自由参観 巡回文庫 1st部活動 ALT講師来校
9	土	
10	日	岩陰ハロウィン祭
11	月	保健安全の日 発育測定 7・8年冬服着用 7・8年確プロ ②③1st京の匠ふれあい事業（京焼・清水焼体験）
12	火	SC来校・児童生徒面談 1万歩運動の日
13	水	⑥岩陰太鼓 フッ化物洗口 ICT支援員来校
14	木	検尿1次 ⑤研究授業7年
15	金	検尿1次 1st部活動 6年学習旅行保護者説明会
16	土	
17	日	
18	月	4年社会見学（クリーンセンター）午後
19	火	1万歩運動の日
20	水	フッ化物洗口 ⑥岩陰太鼓
21	木	6限授業 ⑥学習発表会前日準備
22	金	5限授業 学習発表会（9:30～12:00） 新入生入学届受付（～11/5） SC来校
23	土	
24	日	
25	月	預り金振替日
26	火	SC来校・児童生徒面談 1万歩運動の日 にこにこの日
27	水	フッ化物洗口 ⑤⑥1st環境学習 ICT支援員来校
28	木	
29	金	1st部活動 ⑥委員会
30	土	
31	日	

11月1日（月） 児童生徒会役員選挙  
2日（火） 2・4年秋の遠足  
8日（月）～10日（水） 教育相談  
12日（金） 巡回文庫・自由参観  
16日（火）～17日（水） 6年学習旅行  
24日（水）～26日（金） 7・8年期末テスト  
26日（金） ⑥児童生徒会認証式・委員会